

高学年 サッカー

	段階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
高学年	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする		サッカー大会 4人対4人のゲーム	
	活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり						

1 ボール運動の考え方

ボール運動の動きは、「ボールを持った時のボール操作の技術」と「ボールを持たない時の動き」に分けることができます。これはどのボール運動にも共通することです。ゲーム中の子どもたちの動きは、「ボールを持たない動き」が大部分を占めます。一方、ボール運動が苦手な子は、ボール操作が上手くいかないということと同時に、「どこに動けばいいかわからない」ということが挙げられます。そこで、ボール操作の技術を学習すると共に、ボールを持たない時に、どこに動けばいいかを理解して動けるようになれば、有効なパスが出現するようになり、ゲーム全体の質も向上してきます。このサッカー型ゲーム及びサッカーの学習では、ドリブル・パス等の基本的な技術の習得と同時に、ゲームを通して、「どこに動けばいいか」を身に付けられるように設定しました。ゲームの人数を4人以下にしたり、ドリブル無しのゲームを行うのは、子どもたちが、どこに動けばいいかの判断をしやすくするためです。この学習を通して、「どこに動けばいいか」を理解すれば、それは、他のバスケットボールやハンドボール等の学習にもいきてくることと思います。

2 高学年の学習内容

高学年の学習では、パスを受ける位置(サポートの位置)へ動くことを学習の中心においています。単元前半のゲームで、ドリブルをせず、パスを中心としたゲームが多いのはそのためです。ただし、ボールを足で操作するボール運動は技能的な困難さがあるので、トラックドリブルやボールコンタクトを毎時間設定し、足でボールを操作することに慣れるようにしました。ハードルぬきっこパスゲームでは、ペアでたくさんのハードルをぬく(くぐす)という活動を通して、相手とのコミュニケーションのとり方やパスを受けるために動くというスキルの向上をねらいました。また、ミニゲーム4人vs4人のSTEP1の学習では、ドリブルを禁止、ボールを持っている子の1m以内に近づいてはいけないというルールを設定することで、これまでボール運動に消極的だった子どもたちが積極的にゲームに参加するようになります。

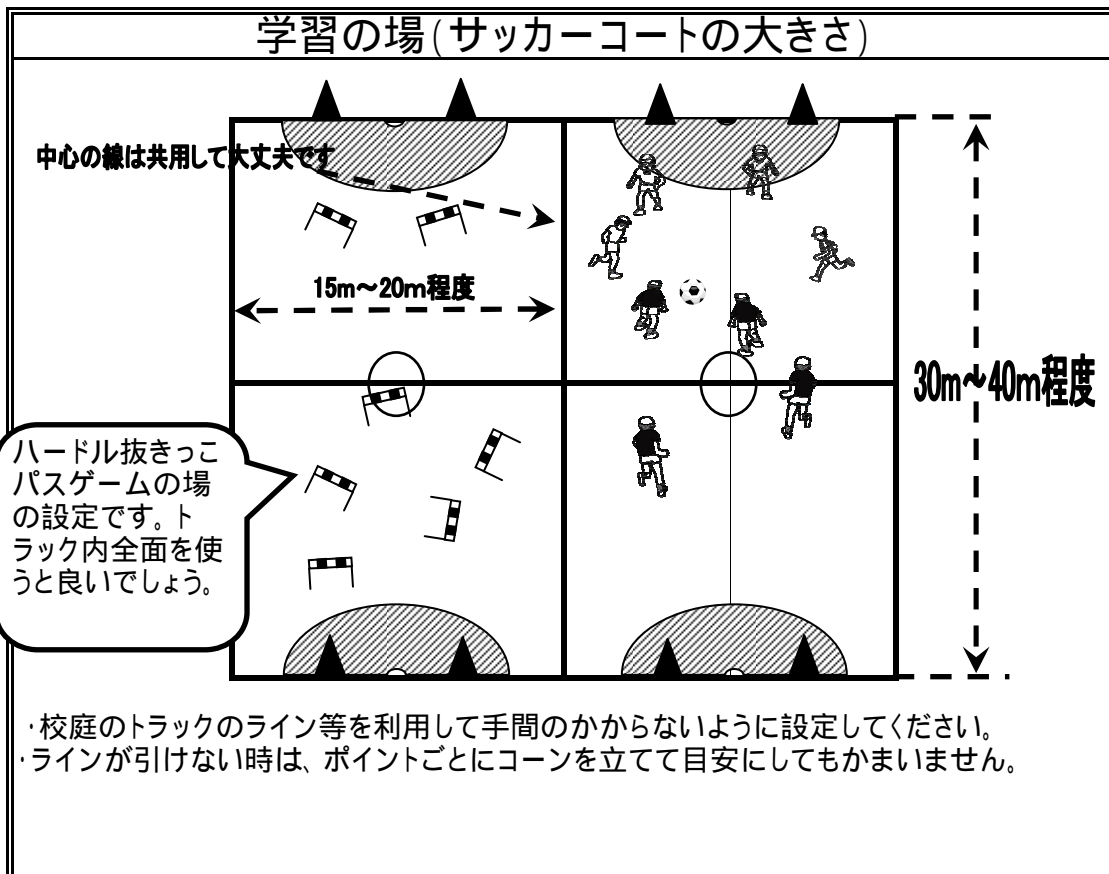
3 準備運動について

準備運動は、校庭のトラックを利用した2人組でのドリブルとボール慣れを設定しています。これはボールに少しでも慣れるということと、授業前に校庭に出てきた子からゼッケンを付けてどんどん始められるようにするためです。指導される先生によっては、授業前にきちんと整列して一斉に準備運動をすることを大切にしている場合もあると思いますので、その場合は、通常の体育の授業通りに行っていただいてもかまいません。

4 授業の準備物

サッカーボール 2人に1個 (⚽)
ハードル15台前後(コーン等の代用も可)
ゼッケン児童数分
ゴール用コーン8個(ハードル等を代用しても可)

5 学習の場



高学年 サッカー

	段階	はじめ						なか		大会
		時間	(1時間目(オリエンテーション))	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
高学年	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)						大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する			ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
	活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする			ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり							

高学年サッカー指導案

オリエンテーション

本時の教師の目標:授業の準備の仕方、ゲームのやり方を理解させる

過程	学習内容	資料	備考
導入	単元全体の学習カード 事前にチーム編成をしておく ゼッケンをつけさせる チームごとに整列 授業の約束を確認する。	S-高-12 S-高-13 資料-S-1 S-高-12	
活動1	・先生の集合がかかったら、ボールを置いてチームごとに整列する。 トラックドリブルの説明 ボールコンタクトの説明	資料-S-3 資料-S-13 資料-S-4 資料-S-14	
活動2	ハードルぬきっこパスゲームの説明をする ・ハードルの出し入れ、分担、並べ方を説明する ・ゲーム方法、ローテーションの仕方を説明する	資料-S-6・7 資料-S-15	
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 ・学習の進め方はわかりましたか？ ・今日の学習で困ったことはありませんでしたか？	S-高-14	

高学年 サッカー

高学年	段階	はじめ	なか					大会
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目
導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
まとめ	5分	ふりかえり						

高学年サッカー指導案 2時間目

本時の教師の目標:「ミニゲーム4対4STEP1」のルール及び試合方法・ローテーションの仕方を混乱がないように明確に伝える

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでトラックドリブルを始める 先生の合図で集合 ボールコンタクトを始める		
活動1	ハードルぬきっこパスゲームをする ・慣れてきたら、デフェンスを入れて行う	資料-S-7	
活動2	ミニゲーム4対4をする ・ルールの説明 ・対戦相手の確認 ・ローテーションの仕方の確認	資料-S-10	
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 ・ミニゲーム4対4のルールは分かりましたか？ ・ミニゲーム4対4のローテーションの仕方は分かりましたか？	S-高-14	

高学年 サッカー

段 階	はじめ		なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
高学年	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
	活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり						

高学年サッカー指導案

3時間目

本時の教師の目標: ゲーム中の課題「サポート」についてしっかりと教える。ゲームの中でサポートの動きをしている子を見取る

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでトラックドリブルを始める 先生の合図で集合。 ボールコンタクトを始める		
活動1	ハードル抜っこパスゲームをする		
活動2	ミニゲーム4対4をする ・ゲーム前にサポートの説明	S-高-11	
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 (チーム2名ずつ必ず誉める) (チーム内子ども同士で選ばせる) ・チーム内でサポートの位置へよく動いていた子を2名選びましょう。 ・他に誉める点があったら、積極的に誉める	S-高-14	

高学年 サッカー

高学年	段階	はじめ	なか					大会
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目
導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
まとめ	5分	ふりかえり						

高学年サッカー指導案 4時間目

本時の教師の目標:学習カードを使う場合は、ゲーム前に評価項目を子どもに伝えておく。学習カードを使わない場合は、3時間目と同じ

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでトラックドリブルを始める 先生の合図で集合。 ボールコンタクトを始める		
活動1	ハードル抜っこパスゲームをする		
活動2	ミニゲーム4対4をする		
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 学習内容で自己評価する 学習カードを利用しない場合は、子どもを賞賛する (チーム2名ずつ必ず誉める) (教師が意図的に選んで誉める) ・先生から見て、サポートの位置へよく動いていた子を発表するので、呼ばれたら立って下さい。	S-高-14	

高学年 サッカー

段階	はじめ	なか						大会		
		時間	1時間目 (オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目		6時間目	7時間目
高学年	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)						大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する			ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
	活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする			ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり							

高学年サッカー指導案 5時間目

本時の教師の目標: はじめて行う「ハーフコート4vs2」の説明を丁寧に行い、学習の流れがスムーズにいくようにする。「ミニゲーム4対4」のルール変更をしっかりと伝える

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでトラックドリブルを始める 先生の合図で集合。 ボールコンタクトを始める		
活動1	ハーフコート4人vs2人の説明をする ・チーム内練習で行う ・ローテーションの仕方をきちんときめておく	資料-S-11	
活動2	ミニゲーム4対4をする ・ルールの変更点を説明する	資料-S-10	
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 ・ハーフコート4vs2の練習方法は分かりましたか？ ・ミニゲーム4対4(ドリブルあり)のやり方は分かりましたか？ ・低位の児童で、ボールに積極的に関わろうとした児童を、教師が選んで誉める ・上位の児童は、自分でボールを独占し、運ぶ傾向があるので、上位の児童で、仲間にパスを出していた児童がいたら、積極的に誉める。	S-高-14	

高学年 サッカー

高学年	段階	はじめ	なか					大会
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目
導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする		サッカー大会 4人対4人のゲーム	
活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
まとめ	5分	ふりかえり						

高学年サッカー指導案 6時間目

本時の目標:「ミニゲーム4対4」の中で、サポートの位置にたくさん動いていた子や、ボールを独占せず、パスをよく出していた子をよく見取る。授業の最後に必ずその子たちを賞賛する。運動の苦手な子を意図的に取り上げるとよい

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでトラックドリブルを始める 先生の合図で集合。 ボールコンタクトを始める		
活動1	ハーフコート4vs2をする		
活動2	ミニゲーム4対4をする		
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 (チーム2名ずつ必ず誉める) (チーム内子ども同士で選ばせる) ・チーム内でパスがもらえるようによく動いていた子を3名選びましょう。 ・他に誉める点があったら、積極的に誉める	S-高-14	

高学年 サッカー

	段階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
高学年	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする		サッカー大会 4人対4人のゲーム	
	活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり						

高学年サッカー指導案 7時間目

本時の教師の目標:学習カードを使う場合は、ゲーム前に評価項目を子どもに伝えておく。学習カードを使わない場合は、6時間目と同じ

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでトラックドリブルを始める 先生の合図で集合。 ボールコンタクトを始める		
活動1	ハーフコート4vs2をする		
活動2	ミニゲーム4対4をする		
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 自己評価する場合は、学習カードを利用してもよい (チーム2名ずつ必ず誉める) (教師が意図的に選んで誉める) ・先生から見て、パスがもらえる所へよく動いていた子を発表するので、呼ばれたら、立って下さい。	S-高-14 S-高-13	

高学年 サッカー

	段階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
高学年	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
	活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり						

高学年サッカー指導案

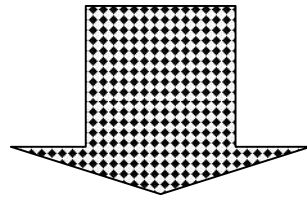
8・9時間目

本時の教師の目標: 大会の組合せ、試合時間、ローテーションの仕方をしっかり伝える

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでトラックドリブルを始める 先生の合図で集合。 大会方法の説明 ・組合せは、事前に決めておく ・試合時間の確認 ・ローテーションの確認	S-高-15	
活動	大会1		
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 (チーム2名ずつ必ず誉める) (チーム内子ども同士で選ばせる) ・チーム内でパスがもらえるようによく動いていた子を2名選びましょう。 ・他に誉める点があったら、積極的に誉める (自己評価してもよい)	S-高-14 S-高-13	

(以下の内容を、3時間目のミニゲームの前に子どもたちに教えて下さい)

ディフェンスがない所に走る



「サポートの位置」へ動く

<p>No.1</p>	<p>No.2</p>
<p>No.3</p>	<p>1～3の動きを子どもたちの前で、ゆっくりと実演して見せてあげ、「自分と味方の間にディフェンスのいないパスがもらえる所へ移動することをサポート位置へ移動すると言うんだよ」と教えてあげるといいと思います。</p>

上記の内容をしっかりと教えておくと、以後、「サポートしなさい!」「サポートの位置へ移動しなさい!」と言ってあげれば、子どもたちは動けるようになります。

年 組	名前
-----	----

ミニサッカーでシュート！

() チーム		() チーム		() チーム		() チーム	
親	子	親	子	親	子	親	子

授業の目標

味方をサポートしよう！
シュートにつながる動きを考えよう！
チームで協力して大会で優勝しよう！

	段 階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
高 学 年	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
	活動2	15分	ハードルぬきっこ パスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり						

授業の約束

授業に必要な物：体育帽子、(筆記用具)

- 1 係の子がゼッケン、ボールを準備する
- 2 練習前にまずゼッケンを付ける
- 3 ゼッケンを付けた人から、チーム内の2人組でトラックドリブルを始める。
- 4 先生の合図があったら、集合する。集合はいつもチームごとに並び
- 5 集合や移動の時は、いつもかけ足
- 6 片付けは、係の子が最後まで行う

ゲームの誓い

試合の前と後で、必ずあいさつをすること！
勝った時、相手チームをばかにしないこと！負けてくさらないこと！
負けたり、失敗したことを友達のせいにはしないこと！
チームメートをほめること！「ナイスプレー」「うまい」「いいよ」
等々
チームメートをはげますこと！「ドンマイ」「気にしない」等々
試合中、反則をしたら自分から言うこと！（スポーツマンシップ）

年	組	名前
---	---	----

自分のプレーをふりかえろう！

自分のプレーの様子をペアの子にチェックしてもらおう。
(チェックしてもらうのはミニゲームだよ)

チェックしてくれた子の名前					
時間目	ゲーム	パスを受けた数	合計	シュート数	合計
	1試合目				
	2試合目				
	3試合目				

チェックしてくれた子の名前					
時間目	ゲーム	パスを受けた数	合計	シュート数	合計
	1試合目				
	2試合目				
	3試合目				

自分の学習をふりかえろう

態度	約束を守って協力してできましたか？	A 授業の約束を守って、失敗した友だちをはげますことができた	時間目	時間目	大会	評価	
			A	A	A	A	
技能	いっぱい動いてシュートしましたか？	B 授業の約束は守ったが、友だちははげませなかった	B	B	B	B	
			C 授業の約束を守れず、失敗した友だちをバカにしてしまった。	C	C	C	C
				A サポートの位置へ動いてパスを受け、3回以上シュートした(シュートが決まらなくてもいいよ)	A	A	A
学び方	練習やゲームのやり方は分かりましたか？	B サポートの位置へ動いてパスを受け、1回以上シュートした(シュートが決まらなくてもいいよ)	B	B	B	B	
			C サポートの位置へ動けず、パスがもらえなかった	C	C	C	C
				A 練習やゲームのやり方がよく分かった	A	A	A
学び方	練習やゲームのやり方は分かりましたか？	B 練習やゲームのやり方がだいたいわかった	B	B	B	B	
			C 練習やゲームのやり方がよく分からなかった	C	C	C	C
				A 練習やゲームのやり方がよく分かった	A	A	A

授業のまとめ方

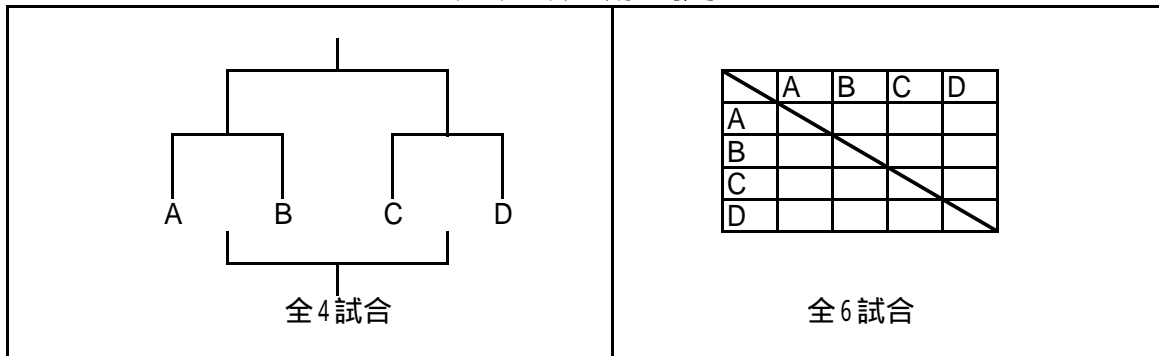
授業の最後に子どもを集合させた時、学習したことを確認したり、頑張った子どもを称賛したりすると、子どもの学習意欲は高まっていきます。

ここでは、授業の終わりのまとめ方の例を示します。あくまで例ですので、クラスの子どもの実態に応じて工夫して下さい

ただし、授業の流し方に慣れてきた3時間目、6時間目には必ず子ども(特定の子どもを指名して)を誉めてあげて下さい。

過程	時間	まとめ方の例	参考
なか	2時間目	<p>例 授業の進め方は分かりましたか？</p> <p>例 授業の進め方は分かりましたか？やり方やルールで分からないことや困ったことはありませんでしたか。</p> <p>(準備や取り組み方等で称賛にあたいする子がいたら誉めてあげて下さい)</p>	<p>・オリエンテーション後の2時間目なので、学習の進め方が分かるということが大切です。</p>
	3時間目	<p>例 今日のゲームの中で、サポートの位置へよく動いたのは誰しょう？チームの中から2人名前を挙げて下さい。</p> <p>例 今日のゲームの中で、サポートの位置へよく動いていた人を先生が言います。名前を呼ばれたら立って下さい。(チームで2人位ずつ) 実際にパスは受けなくても、「サポートの位置へ動いた」という視点でもみれば、運動が苦手な子も該当するでしょう。</p> <p>(この時間は必ず誰かを誉めてあげて下さい)</p>	<p>・子どもを称賛する時、子どもたちに選ばせる方法と先生が意図的に選ぶ方法があります。また、学習内容の中心は「サポート」ですので、常にサポートができたか、ということを問うようにするとよいでしょう。但し、称賛される子は、運動が得意な子に偏らないように配慮して下さい。その場に立った子は、みんなの拍手で称賛してあげるといいでしょう。</p>
	4時間目	<p>・評価カードを利用して学習をふり返るといいでしょう。</p> <p>・評価の必要のない先生は、3時間目と同様に子どもを称賛するといいでしょう。</p> <p>・時間もなく、簡単に終わりにしたい場合は、「サポートの位置へ動けたかな？パスがもらえたかな？」と確認して終えるのもいいでしょう。</p>	
	5時間目	<p>(この時間は、2時間目と同じ)</p> <p>例 ハーフコート4vs2の練習の仕方は分かりましたか？ドリブルを入れた4人vs4人のゲームの仕方は分かりましたか？</p>	<p>・新しい活動が入ったので、その練習の仕方の確認をするといいでしょう</p> <p>・ゲームのルールが若干変わったので、ルールの確認をするといいでしょう。</p>
	6時間目	<p>(この時間は、3時間目と同じ。ただし、シュートにつながるゴール前のサポートを、先生が見つけることができれば、それを紹介し、誉めてあげるといいでしょう)</p>	
	7時間目	<p>(この時間は、4時間目と同じ)</p>	
	大会	8・9時間目	<p>例 協力して楽しく試合をすることができましたか？</p> <p>例 今日の試合で、頑張った人をチームで2人挙げて下さい。</p> <p>例 今日の試合で頑張った人を先生がいいいます。名前を呼ばれたら立って下さい。</p> <p>例 みんな一生懸命頑張ったので、とても上手になりましたね。</p> <p>(自己評価をしてもよいでしょう)</p>

大会実施例

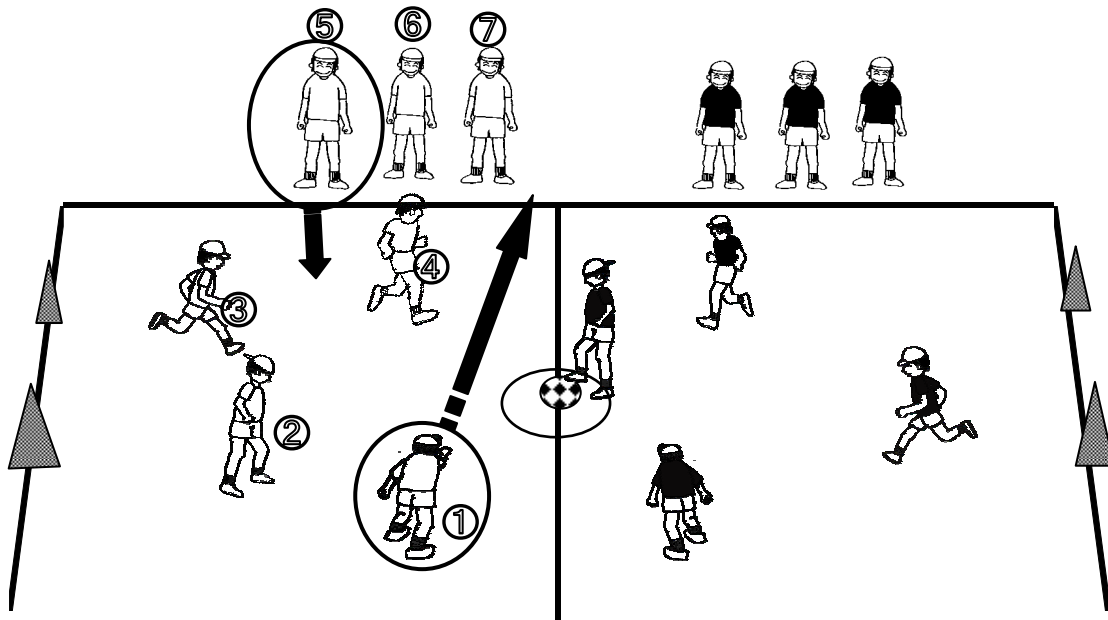


・トーナメント方式でも総当たりでも、先生や子どもたちの意見で、好きな方を選択すると思います。

・大会に2時間かける場合は、2時間で上の試合をじっくりと行う方法と、1時間目で一通り試合をして結果を出し、それをもとに反省や作戦を立てて、もう一度一通り試合をする方法があります。

チーム人数が半端な場合

・チーム人数が、中途半端な場合は、チーム内の番号を決めておいて、2分ごとにローテーションしていく等、1時間目にしっかり決めておくと、後は慣れてくると子どもたちでどんどん交替できるようになると思います。



ボールけりゲーム・サッカー型ゲーム・サッカー

1 学年	段階	はじめ	なか				
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)			
	活動1	15分	ドリブルゲームのやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触ることに慣れる			
	活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
	まとめ	5分	ふりかえり				

2 学年	段階	はじめ	なか				
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)			
	活動1	15分	ドリブルゲームのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
	活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	ミニミニサッカー 3対3 課題 サッカー型のゲームに慣れる			
	まとめ	5分	ふりかえり				

中学 年	段階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		サッカー大会 4人対4人のゲーム	
	活動2	15分	ハードルぬきっこパスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 ゲームをしながらトラップ、パスに慣れる		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ゲームを楽しむ			
	まとめ	5分	ふりかえり						

高学 年	段階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする		サッカー大会 4人対4人のゲーム	
	活動2	15分	ハードルぬきっこパスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり						